

- 宮城県では、来県した外国人観光客総数に対する中国人観光客の割合が多く、また、仙台-上海-北京便、仙台-大連-北京便、仙台-長春便と中国各地との航空路線があることから、中国市場を外国人観光客誘致施策における重点市場のひとつとしている。

平成24年度事業

● 現地プロモーション

- 国際旅行博への出展
 - ・ 北京国際旅遊博覧会(BITE2012)(6月)
 - ・ 中国国際旅遊産業博覧会(CITE2012)(広州, 9月)
 - ・ 中国国際旅遊交易会(CITM2012)(上海, 11月)
- 吉林省ミッション(8月)
- 大連プロモーション(12月)
- 現地観光業界向け雑誌への広告掲載

● 招請事業

- 中国民用航空局現地視察(5月)
- 香港・広州メディア招請(7月)
- 中国教育旅行招請(9月)

● 快適旅行サポート事業

- 中国からの観光客誘致に関する研修会の開催(7月)
- その他、銀聯カード利用促進に関する取り組み

● 中国観光客誘致促進支援事業

大連事務所における観光プロモーション活動への支援



中国民用航空局関上視察(H24.5)



H23年度作成リーフレット

平成23年度実績

- 現地プロモーション : 2件(上海・広州)
- 招請事業 : 2件(都連携事業 1件含む)
- 広告宣伝 : 1件
- 銀聯カードリーフレット作成
- 中国観光客誘致促進支援事業

中国人観光客誘致への今後の取組

- 現在多くの外国人旅行客が来ている北海道、東京との広域連携を行い、東北観光の拠点・入口＝ゲートウェイとして、これまでのゴールデンルート(東京～大阪)から宮城・東北への外国人観光客誘致を促進する。
- 特に、平成24年7月1日より発給が開始された東北三県数次ビザにより今後の観光客数の増加が期待される中国市場を、メインターゲットとする。
- 連携を見据えて他地域との魅力の差別化を図るため、観光資源の再発掘を行う。

